

科目名	不動産取引法Ⅱ	
担当者	牧野 高志 / MAKINO, Takashi	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	不動産は高額であり、生活や事業活動の基盤となるものであるため、その取引には一般の物品取引と異なる法制度が設けられている。そこで、不動産取引の広告規制・不動産課税制度等の諸制度を取り上げ、その法律上の問題点を説明する。
	到達目標	宅地建物取引主任者試験の問題を70%程度解けることを目標とする。
授業計画	(1) 税とは (2) 不動産取得税 (3) 固定資産税 (4) 譲渡所得税 (5) 印紙税 (6) 登録免許税 (7) 贈与税 (8) 営業保証金制度 (9) 保証協会制度 (10) 広告に関する規制 (11) 住宅金融支援機構法 (12) 不動産売買① (13) 不動産売買② (14) 抵当権 (15) まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	プリントを必ず復習すること。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。講義中に配布するプリントを用いる。	
成績評価方法と基準	学期末試験（80%）と授業態度等（20%）により評価する。 基準については第1回講義で説明する。	
備考		